



学校だより



2022年8月29日

横浜市立港南台第一小学校

9月号

Email y3konan1@edu.city.yokohama.jp Tel 832-0210 Fax 832-7771

URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/konandai/>

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

港南台第一小学校HP

「今日は何の日？」

校長 瀧田 健二

夏休みが終わり、子どもたちの元気な声と笑顔が戻ってきました。子どもたちにとって、どんな夏休みだったのでしょうか。今年の夏休みは、記録的な大雨や猛暑日の連続となったり、新型コロナウイルス感染拡大の第7波により、感染者数も過去最高を記録したりと、例年にならない夏休みとなりました。しかし、どんな状況にあっても子どもたちは逞しく成長するものです。どの子にとっても貴重で自身の成長の糧となる時間だったことが、一人ひとりの表情から伺うことができます。

あと3日で9月に入ります。暦の上では秋になりますが、残暑がまだまだ厳しいと思われまます。感染症対策でマスク着用を継続します。合わせて熱中症対策も徹底してまいりますので、ご協力をお願いします。さて、9月に入るとたくさんの「〇〇の日」があります。9月初めにやってくる2つを紹介したいと思います。

9月1日は「防災の日」です。日本赤十字社の意識調査によると、20代の約半数が防災の日を知らないと回答したそうです。現在において大きな災害と言うと、3月11日の東日本大震災を思い浮かべる人が多いでしょう。しかし「防災の日」は9月1日です。99年前の1923年（大正12年）の9月1日に関東大震災が起こったことに由来しています。約100年前では、今と生活様式も技術も大きく異なりますが、当時は甚大な被害となった大震災です。東日本大震災の3月と関東大震災の9月は、約半年離れています。1年間の中で3月と9月は防災について考える月にするのもいいですね。

9月5日は国民栄誉賞の日ですが、皆さんは国民栄誉賞を受賞した人をどれくらい知っていますか。現在全部で26人（個人）と1団体（なでしこジャパン）です。興味がある人は簡単に調べられるのでぜひ調べてみてください。はじめは受賞者第1号である「プロ野球・王貞治選手」の本塁打世界記録を称えるために



創設されました。その後、あらゆる道を極めた人たちが華々しい成果とともに受賞しています。そんな国民栄誉賞ですが、自ら受賞を辞退した人たちもいます。プロ野球のイチロー選手もその一人です。そして昨年、アメリカ大リーグの大谷翔平選手も辞退しましたね。受賞した人も辞退した人も含め、国民栄誉賞に関連する偉人たちの残した言葉は重く、心に響くものばかりです。ぜひそこから何かを学び取りたいものです。

足早に流れていく毎日ですが、「今日は何の日？」と気にしてみてもいいですか？

一中ブロック 横浜子ども会議

「積極的なあいさつでたくさんの人と交流を深めよう」

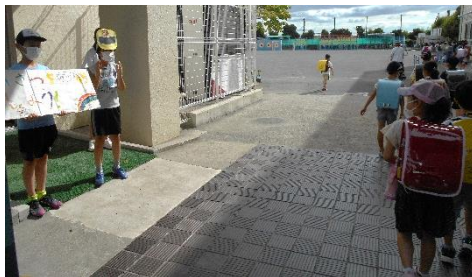


＜本校の取組＞

本校の委員会活動の中にある「にじのはし委員会」(人権委員会)では、だれにとっても居心地のよい学校にしていくために、「笑顔で明るくあいさつをして、学校のふんいきをよくしよう」と話し合い、毎朝緑門の前に立ち、あいさつ運動を実施しています。全校児童のみんなに、“もっとあいさつをしてほしい!!”と、あいさつ集会を実施しました。その中で、あいさつで大切にしてほしいポイントを考えて、「ボイスレッド」「スマイルイエロー」「やさしさブルー」のあいさつレンジャーを立ち上げ、あいさつ運動をさらに進化させました。



これらの取組や話し合ってきたことを、港南台第一中学校ブロック(一中・一小・二小・三小)の代表が集まる、「一中ブロック横浜子ども会議」で発表してきました。



＜一中ブロック横浜子ども会議の様子＞

本校での取組を報告したり、他校の取組報告を聞いたりしました。各校の共通点から、「積極的なあいさつでたくさんの人と交流を深めよう」という一中ブロックのテーマが決まりました。この取組について、8月30日に港南区役所で、一中ブロックの代表として発表してきました。



自分たちの学校の取組について改めて振り返り、「取り組んでいる内容」や「大切にしていること」について、整理し、発表しました。

他の学校での取組についても話を聞くことができました。あいさつ運動の取組は、今度も続けていきたいと思います。

